

出願書類を含む資料は、  
テレメール <https://telemail.jp/?des=033551&gsn=033555> から請求してください。

平成24年4月入学

岩手大学大学院農学研究科  
(修士課程)

第2次 学生募集要項

一般入試  
社会人入試

日程表

一般入試	出願受付期間	平成23年12月13日(火)～12月15日(木)
	試験日	平成24年1月25日(水)～1月26日(木)
	合格発表	平成24年2月15日(水)
社会人入試	出願受付期間	平成23年12月13日(火)～12月15日(木)
	試験日	平成24年1月26日(木)
	合格発表	平成24年2月15日(水)

岩手大学

# 目 次

I	農学研究科（修士課程）アドミッション・ポリシー	1
II	一般入試	1
	1 募集人員	
	2 出願資格	
	3 個別の出願資格審査	
	4 出願手続	
	5 選抜方法	
	6 合格者の発表	
	7 試験問題及び試験成績の開示	
III	社会人入試	5
	1 社会人入試の趣旨	
	2 募集人員	
	3 出願資格	
	4 個別の出願資格審査	
	5 出願手続	
	6 選抜方法	
	7 合格者の発表	
	8 教育方法の特例措置について	
○	別 表	7
IV	入学手続等の概要	8
V	長期履修制度	8
VI	個人情報の取り扱い	8
VII	障がい等を有する入学志願者との事前相談	8
VIII	問い合わせ先	8
IX	電算処理カードの記入要領及び記入例	10
○	教員の専門分野	12

## I 農学研究科（修士課程）アドミッション・ポリシー

岩手大学大学院農学研究科は、農学生命専攻、応用生物化学専攻、共生環境専攻、動物科学専攻、バイオフロンティア専攻において、広い視野と高い問題意識を持ち、専門的知識と能力を備えた高度な専門職業人の養成を目的としています。特に、生命、食料、環境の分野で世界レベルで活躍できる研究者の育成と地域の農林業の振興発展に先見性を発揮し貢献できる高度専門職業人の育成を目指しており、次のような大学院生（修士課程）を求めています。

1. 寒冷環境における生命科学分野の研究や生物資源の機能開発および人間の健康に役立つ食品の利用開発に取り組み、それらの研究成果を地域から世界に発信しようとする人
2. わが国の食料自給率の向上と環境保全型農林業の発展に使命感を持ち、農学を駆使して幸福感溢れる地域の農林業振興をライフワークにできる人
3. 人と環境との共生、環境と経済とのバランスを探究し、国内外を問わず豊かな地域社会の構築に情熱を注ぎ込むことができる人

## II 一般人試

### 1 募集人員

専攻名	募集人員
農学生命専攻	若干名
応用生物化学専攻	若干名
共生環境専攻	若干名
動物科学専攻	若干名
バイオフロンティア専攻	若干名

※ 各専攻の専門分野については、7ページの別表を参照してください。

### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び平成24年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成24年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成24年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (8) 以下の基準のいずれかを満たし、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
  - ① 学校教育法第83条第1項に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年3月末日までに22歳に達するもの（平成2年4月1日以前に出生した者）
- ※ 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者は、(9)の個別の出願資格審査の対象となります。
- ※ (8)又は(9)で出願しようとする者は、「3 個別の出願資格審査」を参照してください。

### 3 個別の出願資格審査

- (1) 出願資格(8)、(9)で出願しようとする者は、事前審査を行いますので、**出願資格認定申請書**（所定の用紙）に(3)の書類を添え、平成23年11月25日（金）までに下記へ提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院農学研究科出願資格認定申請書類在中**」と朱書きしてください。

※ 出願資格認定申請書用紙は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

【提出先】岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

- (2) 出願資格(8)により出願を認める者は、次の条件を満たす者としてします。

① 年度末における在学期間

平成24年3月末において、大学在学期間が3年に達すること。なお、休学した期間は、在学期間に含めないこととします。

② 出願時における修得単位

在籍大学において、定められた卒業要件単位数の5分の4以上の単位を修得した者又は修得見込みの者

③ 出願時における学業成績

修得単位の10分の9以上が点数評価に換算し100分の80点以上の成績を得た者

注1) 入学試験に合格した後、平成24年3月末までに上記の条件を満たさないことが確定した場合は、入学を許可しません。

注2) 本出願資格により入学する場合は、学部学生の身分を有することはできず、学部を退学して大学院に入学することとなります。よって、大学の学部卒業を要件としている各種の資格試験は、受験できなくなります。

- (3) 提出書類

区分	提出書類	
出願資格(8)	出願理由書	志望動機、志望する専門分野等を明記してください。
	指導教員等の推薦書	厳封されたもの
	在学証明書又は在学期間証明書	出身大学の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	履修基準及び授業内容を証明する書類	岩手大学在学者以外の者のみ提出してください。
出願資格(9)	卒業証明書又は在学証明書	出身大学（出身学校）の入学年月日が記載されているもの
	成績証明書	厳封されたもの
	研究歴を証明する書類又は在職証明書	勤務先の所属長等が作成したもの
	その他	必要により提出を求める書類

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

- (4) 事前審査に際して、申請者本人に来学を求めることがあります。

- (5) 事前審査の結果は、平成23年12月9日（金）までに本人に通知します。

なお、認定された場合は、所定の期間内に出願手続を行ってください。

### 4 出願手続

- (1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院農学研究科一般入試出願書類等在中**」と朱書きしてください。

- (2) 出願書類等提出先  
岩手大学学務部入試課  
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
- (3) 出願受付期間  
平成23年12月13日（火）から12月15日（木）まで【必着】  
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。
- (4) 出願書類等

入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	所定の用紙に10ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入 学 検 定 料 ( 振 替 払 込 受 付 証 明 書 )	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）をはってください。 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 <b>検定料 30,000円</b> （別途振込手数料がかかります。）を同封している本学所定の「払込取扱票」を使用し、 <b>必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。</b> （ATMは利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄にはってください。 <b>検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。</b> 日本国政府から奨学金が支給されている外国人留学生は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。
成 績 証 明 書	出身大学長（出身学校長）が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。※
卒 業 ( 修 了 ) 証 明 書 又 は 卒 業 ( 修 了 ) 見 込 証 明 書	出身大学（出身学校）所定のもの※
学 士 の 学 位 授 与 ( 申 請 ) 証 明 書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学評価・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学長（出身学校長）が作成したもの
外 国 人 登 録 証 明 書	外国人志願者は、外国人登録証明書又は外国人登録原票記載事項証明書を提出してください。ただし、本学に在学中の外国人留学生は不要です。
受 験 票 送 付 用 封 筒	所定の封筒にあて先を明記し、 <b>350円切手（速達料金）</b> をはってください。
ラ ベ ル 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
そ の 他 の 書 類	個別の出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

- (5) 出願書類等提出上の注意
- ① 受理された出願書類の返還及び記載事項の変更は認めません。
  - ② 出願に先立って、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。  
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課に問い合わせてください。
  - ③ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

## 5 選抜方法

- (1) 筆記試験、口頭試問及び書類審査の結果を総合して判定します。
- (2) 筆記試験
  - ① 外国語  
英語を受験してください。ただし、外国人志願者は、出願時に英語又は日本語のいずれかを選択してください。  
なお、辞書は使用できません。

② 専門科目（7ページの別表参照）

出願時に、志望する専攻の専門科目（専門分野）から1科目を選択してください。

(3) 筆記試験及び口頭試問の日時、試験場

期 日	時 間	試験区分	試 験 場
平成24年1月25日（水）	13：00～15：00	外 国 語	岩手大学農学部
	15：30～17：00	専門科目	
平成24年1月26日（木）	13：30～	口頭試問	

※ 試験開始15分前までに試験場（農学部入口付近に案内板設置）に集合してください。

※ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、口頭試問以外は試験時間の延長は行いません。

## 6 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

日 時	平成24年2月15日（水）13時
発表方法	岩手大学事務局掲示場及びホームページによる発表 <a href="http://www.iwate-u.ac.jp/">http://www.iwate-u.ac.jp/</a>

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

## 7 試験問題及び試験成績の開示

農学研究科（修士課程）の試験問題を随時開示しています。

また、平成24年度入試の試験成績を次のとおり開示します。

① 開示の対象者：受験者本人に限ります。

② 開示の期間：平成24年5月1日（火）から平成24年6月29日（金）まで

ただし、月曜日から金曜日（祝日を除きます。）の9時から16時までに限ります。

③ 開示請求の手続：開示の期間中に本学の受験票を入試課の窓口に掲示してください。

④ 開示の内容：請求者の受験科目（口頭試問を除きます。）の試験成績

⑤ 開示の方法：閲覧によります。

詳しくは岩手大学学務部入試課へ問い合わせてください。

## Ⅲ 社会人入試

### 1 社会人入試の趣旨

近年の急速な科学技術や社会経済の発展等により、官公庁や企業等の様々な分野で活躍している社会人の間で、さらに高度な学識や技術を習得するため大学院に進学しようとする機運が高まっています。大学を卒業した後の職場における経験を通して培われた知識や技術をさらに大学院で磨いていくことは、社会人としての自己啓発に留まらず、それぞれの職場の活性化等の促進にもつながり、我が国が目指している高度な教育社会の実現に大きく貢献するものと期待されます。本研究科では、このような向学の志を抱く社会人を受け入れるための社会人入試を行っています。

### 2 募集人員

専攻名	募集人員
農学生命専攻	若干名
応用生物化学専攻	若干名
共生環境専攻	若干名
動物科学専攻	若干名
バイオフィロンティア専攻	若干名

※ 各専攻の専門分野については、7ページの別表を参照してください。

### 3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、入学時点で各種の教育機関、官公庁、企業及び自営業等に2年以上の在職経験を有する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月末日までに22歳に達するもの（平成2年4月1日以前に出生した者）

※ (8)で出願しようとする者は、「4 個別の出願資格審査」を参照してください。

### 4 個別の出願資格審査

- (1) 出願資格(8)で出願しようとする者は、事前審査を行いますので、**出願資格認定申請書**（所定の用紙）に(2)の書類を添え、平成23年11月25日（金）までに下記へ提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院農学研究科出願資格認定申請書類在中**」と朱書きしてください。

※ 出願資格認定申請書用紙は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

【提出先】岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(2) 提出書類

卒業証明書又は在学証明書	出身大学（出身学校）の入学年月日が記載されているもの
成績証明書	厳封されたもの
研究歴を証明する書類又は在職証明書	勤務先の所属長等が作成したもの
その他	必要により提出を求める書類

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

- (3) 事前審査に際して、申請者本人に来学を求めることがあります。  
(4) 事前審査の結果は、平成23年12月9日（金）までに本人に通知します。  
なお、認定された場合は、所定の期間内に出願手続を行ってください。

5 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は必ず**速達書留**とし、封筒の表に「大学院農学研究科社会人入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課  
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(3) 出願受付期間

平成23年12月13日（火）から12月15日（木）まで【必着】  
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入 学 志 願 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	所定の用紙に10ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写真票・受験票・入学 検定料（振替払込受付 証明書）	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）をはってください。 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 <b>検定料30,000円</b> （別途振込手数料がかかります。）を同封している本学所定の「払込取扱票」を使用し、 <b>必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。</b> （ATMは利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄にはってください。 <b>検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。</b>
成 績 証 明 書	出身大学長（出身学校長）が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。※
卒 業（ 修 了 ） 証 明 書	出身大学（出身学校）所定のもの※
学 士 の 学 位 授 与 等 証 明 書	出願資格(2)で出願する者は、次の書類を提出してください。 ① 短期大学又は高等専門学校の専攻科の修了証明書 ② 学士の学位授与証明書
職 務 内 容 書	教育機関、官公庁、企業及び自営業等で経験した職務の内容を記載したもの（様式任意）
外 国 人 登 録 証 明 書	外国人志願者は、外国人登録証明書又は外国人登録原票記載事項証明書を提出してください。
受 験 票 送 付 用 封 筒	所定の封筒にあて先を明記し、 <b>350円切手（速達料金）</b> をはってください。
ラ ベ ル 票	所定の用紙に必要事項を記入してください。
そ の 他 の 書 類	個別の出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

※ 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理された出願書類の返還及び記載事項の変更は認めません。  
② 出願に先立って、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。  
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課に問い合わせてください。  
③ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

## 6 選抜方法

- (1) 口頭試問及び書類審査の結果を総合して判定します。
- (2) 上記(1)のほか、本研究科が必要と判断した場合は、外国語の試験（英語。ただし、外国人志願者は英語又は日本語のいずれかを選択）を課すことがあります。なお、該当者には別途通知します。
- (3) 口頭試問の日時、試験場

期 日	時 間	試 験 区 分	試 験 場
平成24年1月26日（木）	13：30～	口頭試問	岩手大学農学部

- ※ 試験開始15分前までに試験場（農学部入口付近に案内板設置）に集合してください。
- ※ 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

## 7 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

日 時	平成24年2月15日（水）13時
発表方法	岩手大学事務局掲示場及びホームページによる発表 <a href="http://www.iwate-u.ac.jp/">http://www.iwate-u.ac.jp/</a>

- ※ 可否の問い合わせには、一切応じません。

## 8 教育方法の特例措置について

本研究科は、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例を実施しています。授業等の実施は、指導教員と相談の上、夜間等の特別な時間帯又は長期休業等の特別な時期に履修することが可能です。

### 別 表

専 攻 名	専門科目（専門分野）	専 攻 名	専門科目（専門分野）
農 学 生 命 専 攻	作物学	共 生 環 境 専 攻	農業水工学
	蔬菜花卉園芸学		森林山村政策学
	果樹園芸学		自然環境共生学
	植物育種学		土壌工学
	生物環境科学		地域資源管理学
	農作業システム学	動 物 科 学 専 攻	動物栄養学
	農産工学		動物遺伝育種学
	農畜産環境科学		家畜繁殖学
	農業経済学		動物資源利用学
	農業技術学		動物管理学
応 用 生 物 化 学 専 攻	栄養化学		基礎獣医学
	食品科学		病態獣医学
	食品化学工学		応用獣医学
	ケミカルバイオロジー		臨床獣医学
	生化学		バ イ オ フ ロ ン テ ィ ア 専 攻
	応用微生物学	感染論と動物病理学	
	植物栄養生理学	植物病理学	
	土壌学	分子生物学	
共 生 環 境 専 攻	森林環境資源管理学	植物分子生理学	
	森林工学	細胞生物学	
	木材利用科学	植物分子遺伝学	
	地域計画学		

## Ⅳ 入学手続等の概要

入学手続等の概要は次のとおりです。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類で指示します。

### (1) 大学納付金

入学料	282,000円（予定額）
授業料	年額535,800円（予定額）

注1）上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注2）国費（日本国政府）外国人留学生は、入学料及び授業料は不要です。

### (2) 大学納付金及び学生教育研究災害傷害保険料等の納付方法並びに入学料、授業料免除の申請方法及び必要書類については、合格者に別途通知します。

## Ⅴ 長期履修制度

本研究科では、職業を有しているなどの事情（注1）によって、標準修業年限である2年を超えて、一定の期間（最長4年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限（2年）で修了する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法は、合格者に別途通知します。

注1）該当者：①職業を有している者

（1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者）

②家事従事者又は育児にあたっている者

③前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④その他、本研究科が適当と認める者

注2）長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務課（☎019-621-6077）にお問い合わせください。

## Ⅵ 個人情報の取り扱い

出願書類に記載されている氏名、性別、住所その他の個人情報（入試成績に関する情報を含む。）は、本学において、入試の実施・入学手続、入学者の受入準備、奨学金等の制度の運用、統計資料等の作成及び入試に関する調査・研究に利用します。

また、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、本人又は第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがない場合に限り、提供することがあります。

(1) 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。

(2) 行政機関（行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律第2条第1項に規定する行政機関）、他の独立行政法人等、地方公共団体又は地方独立行政法人に提供する場合において、提供を受ける者が、法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で提供に係る個人情報を利用し、かつ、利用について相当な理由のあるとき。

(3) 統計の作成又は学術研究の目的のために他の機関に提供するとき。

(4) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合、個人情報の提供が必要なとき。

（なお、この場合には、個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上契約します。）

## Ⅶ 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本研究科に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、平成23年11月25日（金）までに、「事前相談について」（次ページ様式参照）を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

【提出先】岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

## Ⅷ 問い合わせ先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎019-621-6064 月曜日～金曜日 9時00分から17時00分まで

（ただし、祝日、全学休業日（12/29～1/3）は除きます。）

平成 年 月 日

岩手大学長 殿

氏 名  
(志願者との関係 )  
住 所  
電 話 — —

### 事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

#### 記

1 志願者氏名等

ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
現住所	〒 —	電話	—	—		
出身学校名		電話	—	—		

2 志望研究科名

研究科・専攻	研究科	専攻
--------	-----	----

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な措置

7 日常生活の状況

8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

注 1 出身学校関係者等が記入願います。

注 2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な措置」については、詳細に記入願います。

注 3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入してもかまいません。

注 4 健康診断書等の書類は、必ず添付願います。

注 5 ※欄には記入しないでください。

※大学記入欄

## Ⅷ 電算処理カードの記入要領及び記入例

### 1 記入要領

- (1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。
  - ① 「大学記入欄」には記入しないでください。
  - ② 5. 本人の状況欄の「進学」とは、大学等の卒業見込の者が該当します。
  - ③ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」にならって丁寧に英数字を記入してください。
  - ④ 漢字は正しく楷書で、記入してください。
- (2) 電算処理カードは、必ずHBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。
- (3) 間違っって記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- (4) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

### 2 正しい書き方例

正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F G H J K L M N P Q  
R S T U X Y Z

個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

○	輪を大きく円にしない	○, ○ 等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5 等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1 等は不可	6	線を長く輪はつなく	0, 6 等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2 等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7 等は不可
注 3	中央を突き出す	3, 3 等は不可	注 8	交点をXに下の円を大きく	8, 8 等は不可
4	線は十分長く	4, 4 等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9 等は不可



# 岩手大学大学院農学研究科（修士課程）

## 教員の専門分野

農学生命専攻

平成23年10月1日現在

氏名	職位	専門分野
岡田 益己	教授	生物環境科学, 農業気象学, 環境制御工学
黒田 榮喜	教授	作物学
佐川 了	教授	農業技術学
壽松木 章	教授	果樹園芸学
高畑 義人	教授	植物育種学
武田 純一	教授	農作業システム学, 農業機械学
金澤 俊成	准教授	蔬菜花卉園芸学
木下 幸雄	准教授	農業経済学, 農業経営学
小出 章二	准教授	農産工学, 農産物保蔵加工学
小森 貞男	准教授	果樹園芸学
下野 裕之	准教授	作物学
庄野 浩資	准教授	生物環境科学, 農業情報工学
立澤 文見	准教授	蔬菜花卉園芸学
築城 幹典	准教授	農畜産環境科学, 農業生態学
前田 武己	准教授	農畜産環境科学, 生物資源循環工学
松嶋 卯月	准教授	生物環境科学, 農業計測工学
横井 修司	准教授	植物育種学
加藤 一幾	助教	蔬菜花卉園芸学
渡邊 学	助教	農業技術学, 寒冷地果樹学

応用生物化学専攻

氏名	職位	専門分野
磯部 公安	教授	応用微生物学, 酵素化学
河合成 直	教授	植物栄養生理学
木村 賢一	教授	ケミカルバイオロジー（天然物生化学）
菅原 悦子	教授	食品科学, 調理加工学, 食生活学
長澤 孝志	教授	栄養化学, 食品栄養生化学
三浦 靖	教授	食品化学工学, レオロジー
※溝田 智俊	教授	土壌学, 安定同位体化学
伊藤 芳明	准教授	栄養化学, 分子栄養学

氏 名	職 位	専 門 分 野
立石 貴 浩	准教授	土壌学, 土壌生化学
塚本 知 玄	准教授	食品科学
山下 哲 郎	准教授	生化学

### 共生環境専攻

氏 名	職 位	専 門 分 野
青井 俊 樹	教 授	自然環境共生学, 野生動物管理学
岡田 秀 二	教 授	森林山村政策学, 山村経済論
倉島 栄 一	教 授	農業水工学, 水文学
古賀 潔	教 授	土壌工学, 農地土工学
颯田 尚 哉	教 授	土壌工学, 土壌環境工学
澤口 勇 雄	教 授	森林工学, 森林管理学
関野 登	教 授	木材利用科学, 木材工学
立川 史 郎	教 授	森林工学, 林業生産工学
橋本 良 二	教 授	森林環境資源管理学, 環境樹木学, 森林造成学
広田 純 一	教 授	地域計画学, 農村計画学
☆三輪 弼	教 授	農業水工学, 河川工学, 灌漑排水工学
井良沢 道 也	准教授	森林工学, 砂防学, 緑化学, 森林水文学
國崎 貴 嗣	准教授	地域資源管理学, 森林計測学, 森林施業論
小藤田 久 義	准教授	木材利用科学, 木材化学
濱上 邦 彦	准教授	農業水工学, 水利環境工学
三宅 諭	准教授	地域計画学
山本 清 龍	准教授	地域資源管理学, 観光学
山本 清 仁	准教授	農業水工学, 地盤工学
山本 信 次	准教授	地域資源管理学, 森林政策学
東 淳 樹	講 師	自然環境共生学, 保全生物学, 動物生態学
原科 幸 爾	講 師	自然環境共生学, 地域生態管理学, 地理情報処理学
松木 佐和子	講 師	自然環境共生学, 森林保全生態学
武藤 由 子	講 師	土壌工学, 土壌物理学
伊藤 幸 男	助 教	森林山村政策学, 林業経済学
白旗 学	助 教	森林環境資源管理学, 樹木生理生態学, 造林学

動物科学専攻 注1)

氏 名	職 位	専 門 分 野
居在家 義 昭	教 授	臨床獣医学, 臨床繁殖学, 繁殖機能制御学
板 垣 匡	教 授	病態獣医学, 寄生虫学
重 茂 克 彦	教 授	応用獣医学, 細菌学, 食品安全学
喜 多 一 美	教 授	動物栄養学, 家畜飼養学, 飼料機能学
佐 藤 繁	教 授	臨床獣医学, 獣医内科学
佐 藤 れえ子	教 授	臨床獣医学, 獣医内科学, 臨床免疫学, 獣医腎臓器学
佐 野 宏 明	教 授	動物栄養学, 家畜生産生理学, 家畜栄養生理学
☆谷 口 和 之	教 授	基礎獣医学, 獣医解剖学
橋 爪 一 善	教 授	基礎獣医学, 動物生理学, 分子内分泌学
橋 爪 力	教 授	家畜繁殖学, 生殖内分泌学
古 濱 和 久	教 授	病態獣医学, 獣医薬理学, 毒性学
山 本 欣 郎	教 授	基礎獣医学, 獣医組織学
大 澤 健 司	准教授	臨床獣医学, 臨床繁殖学
岡 田 啓 司	准教授	臨床獣医学, 生産獣医療学, 反芻動物臨床栄養学
小 田 伸 一	准教授	動物栄養学, 動物栄養機能学, 動物栄養生理学
木 崎 景一郎	准教授	基礎獣医学, 動物生理学
佐 藤 至	准教授	応用獣医学, 獣医公衆衛生学
出 口 善 隆	准教授	動物管理学, 動物行動学
中牟田 信 明	准教授	基礎獣医学, 獣医解剖学
松 原 和 衛	准教授	動物遺伝育種学, 動物繁殖学, 実験動物学
村 元 隆 行	准教授	動物資源利用学, 食肉科学
山 田 美 鈴	准教授	基礎獣医学, 動物生理化学
小 林 沙 織	助 教	臨床獣医学, 小動物病態内科学
佐々木 淳	助 教	病態獣医学, 獣医病理学
澤 井 健	助 教	家畜繁殖学, 動物生殖工学
デブコタ ブミナンド DEVKOTA Bhuminand	助 教	臨床獣医学, 牛繁殖内分泌学
平 田 統 一	助 教	家畜繁殖学, 動物生産機能制御学

バイオフィロンティア専攻

氏名	職位	専門分野
伊藤 菊一	教授	分子生物学, 植物生理学
上村 松生	教授	植物分子生理学, 植物環境適応学
御領 政信	教授	動物病理学, 鳥類疾病学
※鈴木 幸一	教授	応用昆虫学, 昆虫バイオテクノロジー
堤 賢一	教授	細胞生物学, 分子遺伝学
西山 賢一	教授	分子生物学, 生化学
☆原 澤 亮	教授	感染論
吉川 信幸	教授	植物病理学, 植物ウイルス学
磯貝 雅道	准教授	植物病理学, 植物ウイルス学
河村 幸男	准教授	植物分子生理学, 植物ストレス生理学
斎藤 靖史	准教授	細胞生物学, ゲノム生物学
ラーマン アビドゥール RAHMAN, ABIDUR	准教授	植物分子生理学, Plant Hormone Biology
安 嬰	講師	応用昆虫学, 昆虫生理学

(財) 岩手生物工学研究センター 注2)

氏名	職位	専門分野
西原 昌宏	客員教授	植物分子遺伝学, 植物遺伝子工学
寺内 良平	客員教授	植物分子遺伝学, 植物遺伝学

連合農学研究科

氏名	職位	専門分野
比屋根 哲	教授	地域資源管理学, 環境教育学, 森林計画学

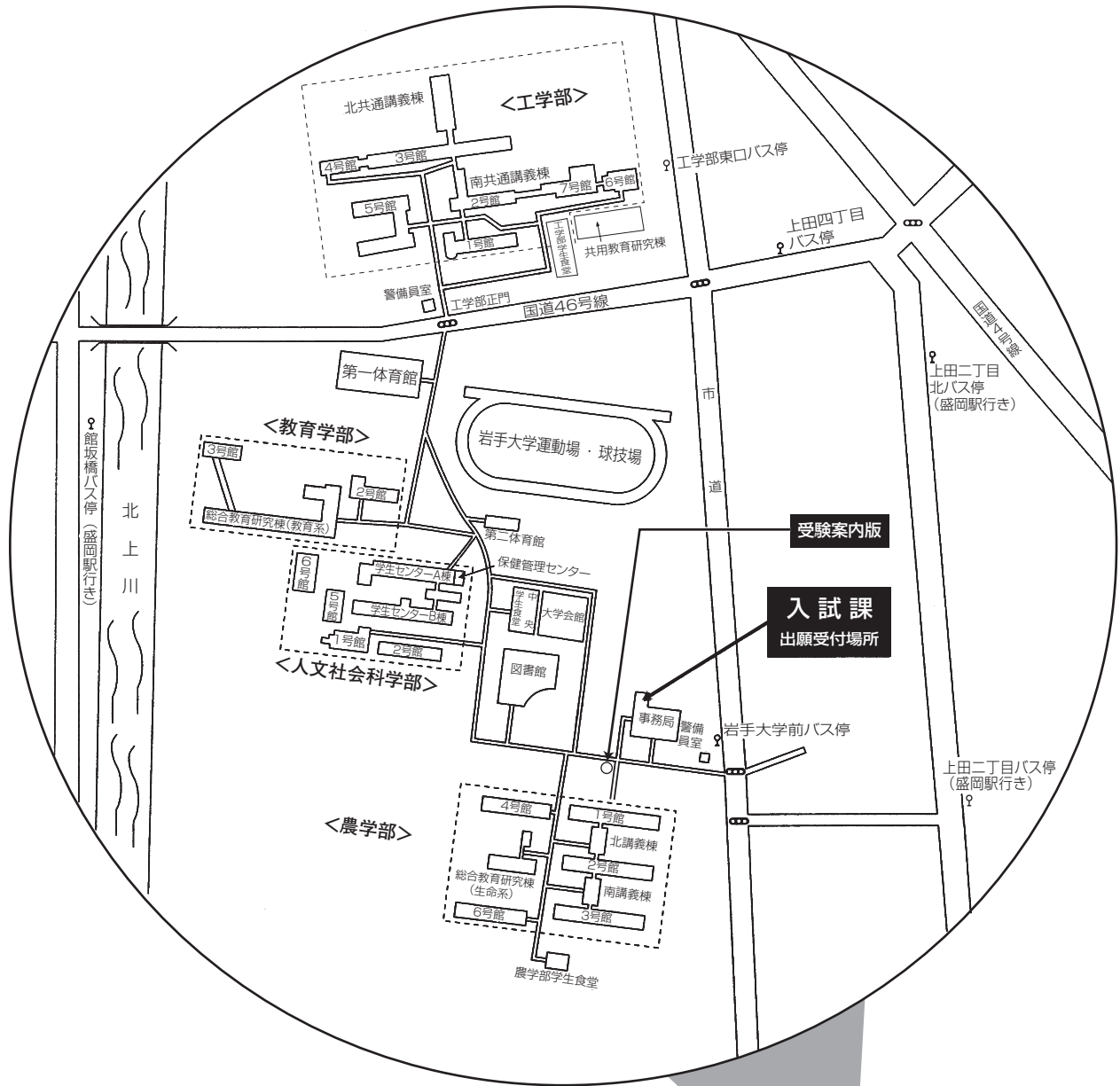
注1) 動物科学専攻の獣医学分野を専攻し、修了しても獣医師国家試験の受験資格は得られません。

注2) (財)岩手生物工学研究センターは、連携大学院方式によるものです。客員教授2名が農学研究科の研究指導を行います。

※印の教員は、平成24年3月定年により退職となります。

☆印の教員は、平成25年3月定年により退職となります。

# 試験場への案内



盛岡駅東口バスのりば（11番のりば）から岩手県交通バスの駅上田線「松園バスターミナル行き」に乗車し「岩手大学前」で下車、又は駅桜台団地線「桜台団地行き」に乗車し「岩手大学」で下車してください。

- 注1) 盛岡駅から約2km、徒歩約25分です。
- 注2) タクシー利用の場合  
盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
- 注3) 盛岡駅行き（帰り）のバス停については、上記の案内図を参照してください。

